

国名(日本語)	<b>セントルシア</b>
国名(英語)	<b>Saint Lucia</b>



国名の由来	セントルシアという島名に由来。16世紀初頭にコロンブスが初上陸した日が、聖ルキアの日であったことが島名の由来となった。コロンブスの来航後、イギリスとフランスによる領有権争いを経て、1814年イギリス領として確定。1967年イギリス領西インド諸島連邦に加盟し、1979年イギリス連邦の一員として独立。
国旗の由来	中央の鋭い三角形はセントルシア島が火山島であることを表している。青は大西洋とカリブ海、黒と白はアフリカ系黒人とヨーロッパ系白人の団結を、黄は太陽を象徴している。1967年から使われていた旗を、独立の時に国旗とした。
1 面積	620平方キロメートル(淡路島とほぼ同じ)
2 人口	18.4万人(2014年 世界銀行)
3 首都	カストリーズ
4 言語	英語(公用語)、フランス語系パトワ語
5 宗教	キリスト教(カトリック、プロテスタント、英国国教会)等
6 豆知識	セントルシア島出身者として、アーサー・ルイスが1979年黒人初のノーベル経済学賞を、またデレック・ウォルcottが1992年ノーベル文学賞を受賞している。